

2026日本看護管理学会学会誌編集委員会企画 研修会

「看護管理実践を“学会発表できる形” に変換する力を育てる」

認定看護管理者の更新にあたり記載をしなければならなかった「看護実践時間」が2025年度から廃止となり、それに代わり学会などで「看護管理実践の報告」をすることが求められるようになりました。この「看護管理実践」には、自身が関わった看護管理の実践（リーダーシップ、調整、教育など）を、具体的な事例や数値を用いて報告することが求められています。

この研修会は実践報告をしたいが、「どんな実践報告を報告したらよいのか？」「実践報告として発表するにはどんな形にしたらよいのか？」そんなあなたの疑問に答えます！

2025年度の査読者賞受賞者で、第29回日本看護管理学会学術集会でご講演をいただきました柏木公一先生にその“コツ” ご講演をいただきます。奮ってご参加ください。

日時：2026年3月8日（日）14:00～16:00

講師：柏木公一氏（国立看護大学校准教授）

開催方法：ZOOMオンライン（300人限定）

事前申し込み：1施設、1申し込みでお願いします

お申込みの方に開催の前の週にURLをお送りします。受講証明書の発行はありません。

申し込み人数に達したら募集を中止するご連絡をHPに掲載します。

対象：看護管理者

実践を学会などで報告したいと思っている看護師

学生など

（日本看護管理学会非会員含む）

費用：無料

主催：日本看護管理学会学会誌編集委員会

問い合わせ先（勝山）：

mail katuyama@yokohama-cu.ac.jp

お申込み先：
<https://forms.gle/8kV9xf9cicpTEpEK9>

